



七里小だより

10月号

さいたま市立七里小学校
令和7年10月1日

『実りの秋に』

さいたま市立七里小学校
校長 舘 和 成

ようやく暑さも落ち着き、過ごしやすい季節となってきました。秋は爽やかで、何をするにもふさわしい季節です。「〇〇の秋」と言われることも多く、皆さんも、食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋、芸術の秋などを思い浮かべられることと思います。

【食欲の秋】本校で大切にしている「食育」は、学校給食が中心となります。毎月、栄養教諭が子どもたちの健やかな成長のために必要な栄養や、調和のとれた食事となるよう献立を考えています。そして、4名の調理員が毎日、子どもたちのために一生懸命給食を作っています。野菜や果物など、様々な食べ物が旬を迎える秋の味覚を味わえる献立を提供するとともに、毎月19日の「食育の日」では、各都道府県にちなんだ料理や食材を取り入れた献立も提供しています。各学年の授業でも、学級活動や家庭科の時間に、栄養教諭による食事の大切さや、よりよい食習慣について学ぶ授業を行っています。給食については、「給食だより」や学校ホームページの「七里っ子 News」でも紹介していますので、ぜひ御覧ください。また、各御家庭におかれましても、この機会に学校給食を話題にして、日頃の食事についてお子さんとお話ししてみてください。

【スポーツの秋】11月1日（土）開催の運動会に向けて、内容や種目の検討、赤白の組分けなど、1学期から計画・準備を進めてきましたが、いよいよ練習が始まります。2学年合同での演技や各学年の競技の練習に加え、運動会の係や応援合戦、代表リレーなどの準備・練習も行っていきます。主役である子どもたちが主体となって、真剣に、そして楽しく取り組むとともに、自分の役割を果たし、最後までやり抜く姿勢を育てていけるよう、学校を挙げて取り組んでまいります。運動会当日は、ぜひ御来校いただき、子どもたちの雄姿を御覧ください。

【読書の秋】「秋の読書週間」は、日本全国で行われる読書推進の行事で、毎年10月27日から11月9日までの2週間にわたって開催されます。これは「文化の日（11月3日）」を中心に据えた期間で、読書の楽しさや大切さを広めることを目的としています。読書は、想像力や表現力を育てる大切な学びの一つであり、よい本との出会いは、心の栄養にもなります。子どもたちには、秋の過ごしやすい季節に、ワクワクドキドキするお話や心温まるお話など、たくさんの本に触れてほしいと思います。御家庭でも、お子さんと一緒に本を手にとってみてください。本校では、11月を読書月間として、図書委員会の子どもの活動や、学校図書館司書・図書ボランティアさんによる読み聞かせなどを計画しています。

保護者の皆様におかれましては、これまで同様、質問や心配なことがありましたら、学校まで御連絡ください。また、お子様の普段の様子を学校に見に来ていただくことも可能ですので、その際は職員室までお声掛けください。

日々の授業や学校行事、校外学習など、一つ一つの教育活動を充実させ、子どもたちにとって実りの秋となるよう、教職員一丸となって取り組んでいきます。10月も保護者の皆様、地域の皆様の御理解と御支援、御協力をどうぞよろしくお願いいたします。